painted by S.Y.

荒木飛呂彦

「人馬一体」って言葉が良く歴史小説とか、競馬の雑誌で見かけたりするけど、乗り手が馬の動きとまるで同化するようになじんで走れる事をいうのだそうだ。馬に乗ってるジャイロ達を描いてる時、なんかその事が、ぼくは馬には乗らないんだけど少しわかる気がする。

どの絵とは具体的には言えないけど、バシッと決まったように描けた気がする時があって、馬に乗った人間が絵画的になじんで気持ちいいのよ。きっと人と馬は生物学的(?)に相性がいいんだと思う。

●ウルトラジャンプ・H19年8月号～11月号掲載分収録

J-C

JUMP COMICS

STEEL BALL RUN

スティール・ボール・ラン

VOL. 14

(勝利者への資格)

荒木飛呂彦

STEEL BALL RUN スティール・ボール・ラン 14 荒木飛呂彦 集英社

9784088744384

1929979003906

ISBN978-4-08-874438-4

C9979 ¥390E

定価 本体390円+税

雑誌 43086－38

6th.STAGEゴール間近、凍ったマキナック海峡の上で襲い来る二人組の刺客。その内の一人はジャイロとは異なる能力の「鉄球使い」であった!　ツェペリ一族の技術を知りつくした戦略に、ジャイロ達はどう立ち向かう!?

ジャンプ・コミックス

STEEL BALL RU

ISBN978-4-08-8744

JUMP COMICS

ジョジョの奇妙な冒険 Part7

STEEL BALL RUN

勝利者への資格

vol.14

ARAKI HIROHIKO

& LUCKY LAND COMMUNICATIONS

"STEEL BALL RUN" RACE
全行程中にニューヨークを含め9ヵ所のチェックポイントを設定。そこでレース順位、走行タイム、不正行為を確認する。そして各チェックポイント間のレースを『STAGE』と呼び、STAGEごとにトップ通過者には賞金とタイムボーナスが与えられる！
GOAL NEW YORK
6th.STAGE 690km
4th.STAGE 1,250km
5th.STAGE 780km
『スティール・ボール・ラン』レースとは
太平洋『サンディエゴ』ビーチをスタートし
ゴールを『ニューヨーク』とする
人類史上初の乗馬による北米大陸横断レースである！
総距離約6,000km　優勝賞金5千万ドル!!（60億円）
世界各国から屈強の冒険者達が集い、
その数は3,600人を超えた！
そして1890年9月25日　午前10時00分
ついに世紀のレースはスタートした！
ルーシー・スティール
スティールを支える妻。夫を「よちよち」となだめる彼女は弱冠14歳!? 遺体の一部「右眼」を持つ。
スティーブン・スティール
40年のキャリアを持つプロモーター。SBRの主催者。

ジャイロ・ツェペリ

ネアポリス王国の法務官。不思議な鉄球を、自在に操る特殊能力を持つ。国家反逆罪で捕まった幼い少年・マルコの無罪を信じ、彼を救う手段である「国王の恩赦」を得る為、レースに参加。

ジョニィ・ジョースター

元天才騎手だが、慢心から半身不随となる。ジャイロの鉄球の力に希望を見出し、秘密を知る為、レースに参加。「脊椎の一部」を持つ。

ファニー・ヴァレンタイン

第23代アメリカ合衆国大統領。ＳＢＲレースを利用して、遺体を集めようとしている。ジャイロ達が遺体の一部を所持している事を知り、テロリストを送り込む。遺体の一部「右腕」を持つ。

1st.STAGE、1着でゴールするも走行妨害によるペナルティで1位を逃したジャイロは、勝利を確実にする為、ジョニィと協力関係を結ぶ事に。続く2nd.STAGE、アリゾナ砂漠を突っ切るジャイロ達の前に突如テロリスト達が立ちはだかった！戦いの末、彼等の狙いがレース中、ジョニィの左腕に取り憑いた『ミイラ化した左腕』である事を知る。なんとＳＢＲレースは、大統領の陰謀により、アメリカ中に散らばったある人物の遺体を集める為のレースであった！その遺体を全て集めた者は真の『力』と『永遠の王国』を手にする事が出来るという…。遺体の力でスタンド能力を身につけたジョニィは、その力に希望を感じ、残る遺体を集める事を決意。遺体争奪戦が幕を明けた！6th.STAGE、ホット・パンツの能力で大統領夫人スカーレットに変装したルーシーは、スタンド使いマイク・Oの能力「バブル犬」に襲われながらも、大統領の体から『心臓部』、『両耳部』、『右胸部』の遺体を奪う事に成功。そして、自分の身を守る為、事態に気付き現れたスカーレットを、「バブル犬」の

標的の身代わりにしてしまった！ルーシーを助けに来たホット・パンツは、死闘の末、マイク・Oを倒し、『心臓部』、『両耳部』を持ち政府公邸から脱出。逃げ出せなかったルーシーは再びスカーレットに成り切る事に…。一方、ゴール間近、凍ったマキナック海峡の上で、ジャイロ達は突如、２人組の刺客に襲われる。その内の１人はジャイロとは異なる能力の「鉄球使い」であった！

START
SAN DIEGO

ホット・パンツ

何者かの命で遺体を集めているが、大統領側の人間ではないらしい。遺体の一部「右腕」、「脊椎」、「心臓」、「両耳」を持つ。

ディエゴ・ブランドー

通称ディオ。イギリス下層階級出身の天才騎手。ＳＢＲレースに優勝し、栄光と権力を手に入れる為に参加。遺体の一部「左眼」を持つ。

STEEL BALL RUN

vol.14
CONTENTS

勝利者への資格

#52
壊れゆく鉄球
レッキング・ボール
その②

いったい何があったんです？
事故よ…
労働中に石段から落ちたらしいわ……頭部に挫傷と左肩が骨折している

……
ギュ ギュ

シァイロ そう思えてる。
ふざけた事は言えないぞ 少女の本当ならば 事故で
母さん……
父さんは今どこですか？

アイレンリューに行ってるわ
すぐに連絡しても
帰宅は3日後―
この女性会った事がある
父さんが診ていた患者だ
目の奥視神経のところに損傷がある

……

それは父さんに聞いて この女性
目が不自由だったらしい だから…の事故にあったのかもしれない
それより 事故の状況 患者の命…容態は？
その点は問題ない……
命は失われずに済む

じゃあ 父さんならきっとこう言うわ

「命を救えるなら
その事だけに感謝すべきだ」
「よけいな領域には踏み込むな」…と

ジャイロ…

わたしには「医術」も「鉄球」の心得もないけど忠告はさせて

この女性の目の事はわたしたちには関係ない…

今は事故の傷だけ手当てして…

この患者の家族は?

外い廊下に誰もいないようですか

誰も来てないわ この女性

身よりはいない…

元看護官い兄がひとり 彼女の学費をコツコツて

亡くなったとか

元看護官

彼女は
タフーなよ
ジャイロ 彼女に
よけいな事を
してはいけないッ
「ネットにひっかかったボールはどちら側に落ちるのか
この人のは違う！
何も……しなければ……永久に宙に……浮かんだままだ……
これはどちらにも落ちない

何!!
蒸気……

ゴオオオ
これはいったい……
な…何だ!?ジャイロはッ!
ドドド
ドド

君の体半分がッ──！
ドドドドド

ぼくの「左半身」があ
ああああああ
落ち着けジョニィ
あわてるんじゃあねえッ！
ドシュッ!!

やつの名は――
「オレの祖国の護衛官
だった男」……
……「ウェカピポ」

これは
「左半身失調」
ッ！

今やつの「鉄球」を
まともにくらっていたら
死んでいたが……
「鉄球」の衝撃波でも
こうなる!!

ツェペリ一族のとは
違う……！
王族護衛の
戦闘のための
鉄球の能力
なんだッ！

「WRECKING・BALL」
「壊れゆく鉄球」と
――
名付けられている
ッ！

「左」？
何？

「左半身」が
何だって!?

それよりも
問題はソリに乗って
「左側」に回り込んだ
もうひとりの
敵だッ！
今！
オレらは
「左側」のヤツを
見る事ができないッ!!
もうひとりのヤツが
ここへ近づいて
来てるはずだッ！
え!!

ズドオオオオ
それがオレの国の『護衛官が使う戦闘方法』だッ!!

や…「山」まで半分になっている!!
山斜面の左側が!ない
本当に近づいて来てるのかァッ!?
馬のヒヅメもソリをひきずる音も

いいか ジョニィ
今！「左脚」は絶対に見えない……
あきらめろ！
だからおまえは「右」を探せ！
まったく聞こえないぞ————ッ!!
!?
「右」なら見える！
「右」へ「右」へ
首をまわして一周したらどうなる？
視界の方向を一周するんだッ！「右」へ「右」へと見てもうひとりのやつを探せッ！
「右」へだ！

右へ！
右へッ!!
ドドドド
ドドドド
ドドドド
ドドド
はっ!!
ドドド

ジャイロオオオ
オオオオオオ

ザッ
ザッ
ザッ
……

ツェペリ家の息子」……
ジャイロ・ツェペリ
この わたしと……
この わたしの技術……
「壊れゆく鉄球」の事を……
!?

ヴゥァァ
ボドボドボド
ボド
ジャイロッ!!

オラアア!!

や……

やったのか!?ジャイロ!?
!?
左側のやつ……
あいつ死んだのかッ!!
動かないぞッ!
でも何か…命中した回転の衝撃が氷原を伝わって逃げていってるように見えるッ!
まさか こいつ……防御している!?爪弾も回転もダメージがないのではッ!

おいおいおい
おいおいおいおい
おいおいおいおい
命中した
「爪弾」が
きえていく
やっぱり衝撃が
表面上に散って
いってるように
見えるぞ〜！

ジャイロッ!? あの2人の事を知っているのかッ!?
右側の「ウエカピポ」だけな
だが名前だけだ 知り合いというわけじゃあねえ
ザッ
ジョニィ…またやつの「鉄球」が来るぞ!
次のに備えろ!
そういう技術だ!
鉄球の「衛星」を食らってしまうか……
もしくはその衝撃波で「左側が失調」する……

次は弾丸をブチ込んで来ながらな……
「衛星」の攻撃で「左側」が見えなくなったら…
こっちのやつが動いてぼくらに近づいて来るって事かッ！
ギギ
ギギ
ハーブで爪弾が再びはえそろうまで数十秒かかる！
でも！だが この2人の目的は何だ？
ぼくらが遺体をひとつも持ってないって知ってるのに…たとえ ぼくらを始末するにしても「遺体」をみつけたあとのはずなんだッ!!
ギギギ
この場所で攻撃してくる理由がわからないッ！
この氷原は春になったらドボンって場所だぞ！

もしかするとあのウェカピポ……
次の遺体の埋まってる「位置」をオレらより先に気づいたのかもしれない……!!
「両脚部」……!!
この場所に来てからどういう理由かで知ったのかも!
それなら…まずオレらを始末にかかるな
あ ありえないッ!……
「地図」を示す遺体部位は「脊椎」だけ!
今・あの「ホット・パンツ」が持ってる ぼくらより先にわかるわけがないッ!!

ハッ
ハー

「11人の男」たちの たったひとりの 生き残りが 命からがら…
オレが「耳」と「右腕」の 遺体を受けとった時… 一瞬だが胸の上に 「地図」が現れた…
ジョニィ・ジョースターの 屍体にな
ジョニィ ジョースターが 「両耳部」と「右腕」を 手に入れて帰って来た ……
……彼は言った

地図は大ざっぱ だったが マキナック海峡 だった
……しかも
ズザザザッ
地図といっしょに 一瞬だが何か 「動物」の姿形が 雪の上に現れて いた
いいか… ウェカピポ…「遺体」だからといって 必ずしも地中に 埋まってるとは限らない」
「移動」して 「動いているの かもしれない」
何か「生き物」や 「砂」の中に同化 してな…
ザザザ
確かに見た 「動物」だよ ……その姿は
オレが 「耳」と「右腕」を 受けとると すぐに 消えて2度と 見えなくなった
「ジョニィ・ジョースター」を 追跡して観察しろ…」
「遺体の方が「スタンド使い」を 選ぶのだからな」

また…あいつだ
どうやら馬を狙ってるんじゃあないらしい
オレが昨夜からずっとジョースターたちにつきまとっている
2人は気付いていないようだが
これでまちがいないな

ギャギャ
ギャギャギャ
ジャイロ……
ギャギャ
どうやら早く指の「爪」が戻って来た…
でも…その…
ぼくはいつも馬の「たてがみ」とか見てそれをスケールに回転させている
黄金の回転の話をしているんだよ
さっき正確に回せば一瞬早くあいつに命中したかもしれない
この場所でどうやって回せばいい！

パオオオオオオ
「黄金長方形」の事だッ！
どうしていいか
わからない…
樹木のある
向こう岸から
離れてしまった
「植物」がない…
ぼくは何を見て
「爪弾」を回せばいい？

ジャイロ あいつ
次の毛を投げたぞオオ——ッ
ギャアアーアア
また来るッ！

ゴゴオオオ
「2発」だッ！
「2発」来るぞオーーッ

た……たたき落とされた……
まさか……ジャイロの鉄球が……
ツェペリ一族の求めるもの！「黄金長方形」から得られる・無限の回転パワーは
「生命」と「自然」への深い洞察から生まれる…
彼らの鉄球に「敬意」を払うならん
だがここは「氷の世界」
その「黄金のスケール」がどこにある？

ウェカピポ

―鉄球使い―

『レッキング・ボール』

● 1個の球体に衛星という14パーツの小さい球体部分を持つ鉄球。

● 王族を護衛するために開発された技術で、この衛星をくらう事はもちろんダメージを意味するが、もし顔をかすったら、数十秒全ての左側を認識しなくなる感覚に襲われ、戦闘不能となる。

#53 壊れゆく鉄球 レッキング・ボール その③

くそっ!!
失敗する手術ではなかった……
なぜ、あの時……
蒸気が……
……!?
……スチームの蒸気だ
手術の時に ほんの一瞬
目に見えない「偶然」—
完全な形ではなかった—
ではなかったんだ……

全てはオレの……
オレの責任だ……
どの部分もいいわけは出来ない……
『回転』が失敗した……
この人はもう2度と光を見る事はない……

若い先生…

何をお怒りになっておられるのです?
わたしに視力がないのは以前からの事です
わたしは感謝しています 事故の負傷から救っていただいた
本当に…本当に…

ありがとうございます
違う……
そうじゃあない……違うんだ……
もし父さんなら手術は成功したはずだ……この人は治るべき人だったんだ……それを邪魔したのは……
オレだ……

ジャイロ……
人の心のありようの限界点に
踏み込むな……
それがツェペリ一族の
使命……
「ネットにはじかれた
ボールは
どちら側に落ちるのか
誰にもわからない」

まさかッ！
「黄金の回転」が
失敗ッ！
ここ……ここは氷の世界……「鉄球」が2発！
パワー負けして　たたき落とされたッ!?

ジョニィ――――ッ
撃ち落とせェェェェ――ッ!!
衛星が飛んでくるぞォォォォォ――――ッ

ズォオオオ

ギャン！
何だ!?

ジョニィ 衛星がまだ
あと2発残ってるぞ
――――ッ

パァァ
ァァ
ギャロ
ギャロ
ギャロ

オオオ

とりあえず「衝突」はかわせたがジャイロ
悪い知らせだ
「爪弾」を10発撃ちつくした
ズズッ
再生するのに少なくとも十数秒……

「ウェカピポ」

ひとつひとつ…
敵の利点を
封じ込める…

ツェペリ一族の鉄球とは
違う目的と使用方法
それが王国王族護衛官の
警護と戦闘時のやり方

『黄金長方形』

そのスケールを
ひとつひとつ
オレからもぎとって
行くために

この生命のない世界
——「氷の海峡」を
攻撃地点として選んだ!

うむ…
これでいい……
いい出来じゃあないか『マジェント・マジェント』
これでます……
『遺体』は『確保』した
これからショースターを始末しても
『あれ』に逃げられる事もなくな…
そしてヤツらに本塁の襲撃点は伝わってる
ゴゴゴ
ゴゴゴ
シュポンシュポン
シュポン
ズギュン
『左側失調』は開始するッ！

ジャイロ「左側」が
消えてくぞォ――

来るッ!!

ドドドド
左側から来るぞォオオオ――ッ
「右」へ「右」へ見てってヤツを探す時間ももうないッ!!

よし
順番はまず
ジャイロ・ツェペリからだ!
ジョニィ・ジョースター
すでに「爪弾」切れ!
無力!
死んだも同然

ゴオ
キョロ
ドド
「氷上のキズ跡」の軌跡でヤツの位置を予測するしかねえッ！
さっき攻撃した時の氷の上についた鉄球や爪弾の衝撃の跡ッ！

だが くそっ！
その跡さえも
目で見つめると どんどん
左側から消えていく！
ヴァアア
アァ

オラアア!!

何だよ!!
こっち来るぞッ!
おい……

は……はずした!?
いやそれさえもわからないッ!

ジョニィ
伏せろオッ！
やっ
やったッ！
あそこだ！！
命中したぞッ！
い…いや…だめだ
……浅い！
かすっただけだ
ダメージが浅い！

ち……
ちくしょおおッ！
痛えッ！

ビュッ
ビュッ
ビュッ

ウェカピポォォーーッ
肩の肉が えぐり取られたッ！

何だよォォーーッ
こいつ 左側が見えてねえくせに
チクショオォッ！

どういう災難だッ！
てめえら終わりだッ！

いや
おまえはラッキーだ

今の投球が
黄金の回転なら
腕はねじれて
ちぎれ飛んでいたぞ

う、くっ

ジャイロォオオオオオオオオーーーッ
うおおおおおお

この辺だ!!
もう一個ッ!
この辺なんだ!!
やめろジョニィッ!!
左側のもう一個の
鉄球は探せないッ!!
たとえ鉄球に触れても
触れたという認識が
できないッ!
この辺に
あるはずなんだァ
――――ッ

だが安心しろ…ジョニィ
左胴の鉄の事ならオレらの勝ちだ
「第3の鉄球」が今手に入った
ゲゲゲゲゲゲゲ
くたばりやがれーーッ
おいマジェント！謙虚にふるまえッ！
おまえ用心してるんだろうな!?
……今ジャイロに撃ち込んだ「弾丸」の事だッ！
ツェペリ一族は処刑人だが医者でもある!!

おそらくワサと撃たせた
今の「弾丸」！
「鉄球」がかわりに撃ち返されるぞ
何…!?

よし…
ドド
ガ…
ガード
された
ドドドド

おまっ!
それ拾うのかい!?

オレはどっちでもいいぜ
拾ってみれば…試すのも
それもいいかもな
おまえ……
今さっき撃ち殺した「狼」…
つまりあの「狼」「遺体」……って事か!?
「狼」の体内に両脚部の遺体があるって事なのか!?
おいマジェント！何会話している？ジャイロは何か考えているッ！

さっさと仕留めろッ!!
ああ……そのとおりだ
…………

か
おまえさんの防御のスタンド…
今少しの時間 解除しないでかぶってりゃあ良かったのにな
空へ上がった弾丸が落ちてくるまではな

…………
ジョニィ
また来るぞッ！
「爪弾」は指に
再生したかッ！
すぐに撃てる
ようにしろッ!!
ドン

- このスタンドを
  体にかぶると
  すべてのどんな攻撃エネルギーでも
  地面に逃がしてやりすごす事ができる

- ただし スタンドをかぶっている間は、
  マジェントは体のどの部分も動く事はできない

#54
壊れゆく鉄球 レッキング・ボール その④

ウエカピポか!!
来るぞ!
・・・・・・・・・
ハア
ハア

ザリッ
ザリッ
ザリッ
ザリッ

爪が再生ったッ!! ジャイロ
撃てるぞ! ぼくは何をッ!?
何をすればいいッ!?

絶対に必要なのは「黄金の回転」だ

ザッ
ザッ
ザッ
自分が創り出す
コピーではない
「黄金長方形」!!
それが必要だ!!
何としても
そのパワーが要った!!
その回転がなくては
オレたちは確実に
ヤツの「壊れゆく鉄球」に
打ち負けるッ!
それはわかっているッ!
だから
何をすればいい!!
ここは「氷の世界」!!

ヤツが投球の態勢をとってるぞ―――ッ
ジョニィ 援護だけしろ……
オレは「狼」のところへ行く

だけだ
ければ
勝てる!!

投げたぞオオオッ
一発だけ来るッ!!
一発だッ!
一発同時じゃあない

……
ジャイロ やつの鉄球に 命中させないで
ヤツの投球を 防御しないで すれ違わせたッ!!
ゴゴゴ
はずして直接「ウェカピポ」を狙ったッ!!
こ……この「鉄球」 ぼくがひとりで 止めるのか!!

ジョニィ
何としても はじき
止めろォ――――!!
やつの
一球だけはッ!
絶対にッ!!
落としてくれッ!!
うおおおおおおお
あああああああ
あああああ

おおおお
おおおお
おおお

やっ…
やった
お…落とせる
何とか!
で…でも!
爪弾は
全部で10発!!
この一球は…!
防げる!
かろうじて
この一球だけは
……
だが次は
どうする?
「爪弾」は
もう…
ない…!!

うぐお

うあああああ
ヤ…ヤツのを
叩き落としたぞ!!
行けッ！
ジャイロ
行けッ

うぐぉ
ガブッ
ギャル
ギャル
ギャル
ギャル
やっ……

やったッ！
命中した!!
い……いや……

ギャル　ギャル
ブ…
ぐは
ま…まさか…
「ツェペリ一族の鉄球の回転」
護衛官のウェカピポも回転てッノ
体の体表を硬質化させて防御できるのか……
ジャイロの言う通り「黄金の回転」じゃあなきゃダメだ「長方形」がなくては…ヤツは倒せない…

「敬意」を払うべきは自然から学ぼうとするこの「回転の力」
ゆえに
最も用心すべきはその態度だ何としても「長方形」を
ドドド

見つけようとする
その姿勢!!
ドドドド
ドドドド
ジャイロォォ
二目が来るぞォ――!!
ドドド

ドゴ
シル

ド
バアアアア

ね
狙われた先に「狼」を…!!
狼が氷の下へ!
おまえが狼の遺体で「黄金長方形」を探そうとするのは必然!
最後にそれをつぶして仕上げだ…
これで長方形は全て壊した! 学ぶものはない!

ジャイロ!!
やつの鉄球が
また2個とも
戻って行くぞオオ
オオオオ
——ッ

バカな…今
衛星がかすったのか…一個…
左側が消える
ジャイロのところへ戻った
鉄球は二個だけかッ!
「左側失調」
……これで
わたしは2位

一手！
わたしの方が
これで
上へ行けた
ようだな
ドドドドドド
うっ……
ドドドドドドドド

バカな！
「黄金長方形」
「ウェカピポ」
オ…オレは今まで……
「正しい道」を進んでいれば必ず「光」が見えるはずと信じて来た……
勝利の方向を示す「光」が必ずどこかにあると
だから「この地」まで進んで来れた……
〈だが〉今はどこにも！
……そんなバカな！
どこにも見えないハッ！

すでに!
黄金長方形が
どこにもないッ……
ここで旅が
終わってしまうのカッ!
オレはまだ
何ひとつ
結着をつけて
いないッ!

ジャイロオオオ――

ゴオ
ジャイロ
この社会と
人の心の中のありようには
限界点がある…
「死刑制度」「正当」
それは矛盾した
特異点なのだ
我々ツェペリ一族は
社会のそのうえに
立ち入ってはならない
それが我々一族の役目
……
ネットにはじかれた
ボールなのだ

だがノエベノ二号は「奇跡」の存在を信じている
「奇跡」が起こる事を祈ろう
ボールがネットの向こう側に落ちる事を……
雪だ……
こんな時に雪が降ってる……

鉄球が!?
……!!?
何?何だと?何が起こった!?
わ…割れた!?
ウェカピポの鉄球がッ!
ジャイロのが残っている!…!!

霧が降って来た
は!!
霧!?
あ……
あそこだけだ……
あの場所…
2人のところだけ……
「霧」が降っている

……「狼」だ!!

「狼」のところの「氷」を衝撃弾で吹き飛ばしたので

霧状になった水しぶきが空中に舞って……この寒さゆえに瞬間的に「雪」になっている………

信じられない……………

「雪の結晶」が作られて降って来てるぞ! 結晶は「長方形」……!!

『黄金長方形だ』ッ!!
ジャイロの目の前に自然が作った
黄金長方形が降ってくるッ!!

ドド
ドドドド
・・・・・・

雪か……
雪の「結晶」……
……
シャイロ・ノエヘリ どうやって雪を降らせたの!
いや まさか わたしが衛星で「壁」を撃って
「氷」を割ったから

や…やったッ!!
一球勝ってるッ! ジャイロは左手に鉄球を持っているッ!!
皆か
カジノの外で「11人の男」の生き残りに…
ぼくが あの生き残りの男に 遺体の「両耳」と「右腕」を さし出した時…
あの時(ぼくは見なかったが) 雪の上に「狼」の絵が現れるのを「11人の男」は「偶然」目撃して…
だから ウエカピポたち2人は 先に「狼」を始末した…
遺体が狼の体内にあると知ったから…「偶然」だ だから それゆえに…!
「狼」を撃ったから それゆえに!!

雪が降ったのは偶然だ…
まさに偶然
オレは全ての行動を断たれていた…
勝っていたのはあんたの方だ
全ては「結果」だ
ジャイロ・ツェペリ 君は選ばれたんだ・・「何かの力」かあんたの方を選んだ・・・
この旅をこの先前に進むのはあんたの方だと

雪が降ったのは
なるべくしてなった
奇跡なんだよ
偶然じゃあない
『選ばれた』……
『奇跡』だよ
ジャイロ・
ツェペリ

ジャイロ!!

ガハッッ!!
あんた
帰る場所がないとでも言うつもりか
殺せッ！
とどめを刺せッ！
このままオメオメと帰れるものかッ！
オレを殺さないでおさまると思うのかッ！
あの女性は盲目が故に生かされている
ジャイロ
彼女はいずれどうせ死ぬと思われているのだ
だから奪らない事が幸いしているのだ

今は そういう事なんだ……
おまえの手術がもし成功していたら……
おそらく もっと悲劇的な事が起こっていただろう……
何だと!?
今!
今、何て言った!? ジャイロ
確か……あんたの妹だ
いや 間違いない…彼女がそうだ
ふふん
オレが自ら台無しにしたんだからな 異国で生きている事は確かだ…… オレの父がどっかの田舎でかくまっているはずだ

何だって
オレらの馬たちか

バカラ バカラ
あ！あれ？
狼だ？
何で走ってるんだ!?
あれはあの「狼」か!?
見ろ
この氷の下
撃たれた狼のところの氷の下だ

丸太だ……
水の下から「木」が出ているぞ
おい これは「イカダ」だぜ…ショットガンの弾が命中して砕かれたのは「氷」の下の「丸太」だ
「イカダ」？

みつかったぞ!!
ジョニィ!!
ここからが
原住民が
丸太を敷いて
作った
湖を馬で
渡るルートだ
えッ!!
探してた
やつかッ!!
原住民の
ルート……
信じられない
本当に
あった
しかも
つまり!!
先へ行った
ポコロコはこの湖峡で
まだこれをみつけて
ないって事だ!
まだ恐る恐る
走ってるはずッ!
ああ

ジョニィ！俺の手当てをしたら急ぐぞッ！
馬を呼び戻せ！
ピィィーーーッ
「奇跡」か…………
「奇跡」を信じる……
か……

そう……
そうだ……あんたが死ぬべきじゃあない理由がもうひとつあったぜ ウェカピポ……
今…… ルーシー・スティールが ここ とは言えないんだが「ぬきさしならない状態」になっているんだ スティール氏の妹の事だよ
彼女の生命がやばい……
傷の手当てをしたなら あんたに あの娘を守りに行ってもらいたい
あんたが護衛するのは「国王」か「大統領」じゃなきゃあダメか? 「女の子」でもいいだろ?
オレらがやるべきなんだが オレらは今「レース」と「遺体回収」で忙しいんでな

#55
勝利者への
資格

〝スティール・ボール・ラン
北米大陸横断レース〟

このレース
では

馬たちの
走行距離は
一日最大50〜70㎞で

日々積み重なる疲労や
トラブルのリスクを
最小にする
限界の走行距離だ

それ以上のペースで
飛ばす競争相手は
ぼくらは無視する

その選手は
必ずリタイアか
死の結末を
迎えるからだ

スタートして
アリゾナ砂漠縦断の時は
午前11時をすぎると
気温摂氏50度以上

馬が入れる木の下や
岩陰を見つけたら
とにかく
その場所に
防虫対策の簡易ベッドを
作って ひたすら寝た
馬は立って眠る

陽が傾きかけたら
再出発で
月明かりがあれば
夜進み

闇夜なら
馬が岩や毒トゲで
負傷するリスクをさけ
即刻キャンプの決断を
する

進行中
道幅の視界が
狭くなり
仮に道端に
朽ちた木の十字架が
何基かあったら
要注意だ
過去に盗賊が旅人を
虐殺したか
それに近い事故が起こった
場所の可能性が高い
襲撃に適した
「地形」という事だ
敵はいないかも
しれないが
まわり道するか
または
覚悟を
決めて
戦闘態勢をとって
そこを通り抜けるしかない

でも レース中
もっとも神経と体力を
使うのは
「河」を渡る時だ
それが
大きい河だろうと
小さい河だろうと

水に入ると360度
無防備状態になるし
ブヨや蚊の大群はいるし
もし水の中を泳いでいるマムシに
馬が踏まれでもしたら
その時点でアウトだからだ

ここまでの旅
いったい何本の「河」を
ぼくらは渡って
来たのだろう……
そして あと
いくつの「河」を
渡るのだろう
…

ジャイロの淹れるイタリアン・コーヒーは
こんな旅においての
格別の楽しみだ

コールタールみたいに
まっ黒で
ドロドロで
固形状の砂糖を
入れて飲む

これをダブルで飲むと
いままでの疲れが
全部吹っ飛んで
驚くほどの元気が
体の芯からわいてくる
信じられないくらい
いい香りで
さらにきびしい旅に
出発していこうという
気持ちになる
まさに
大地の恵みだ

ジャイロはたまに
これを
ヴァルキリ（馬）
たちに
ぬるーくして
飲ませている

とにかく このレースは
地形と天候を　の
自分と馬の肉体と精神の
エネルギーを
温存しながら
進む旅だ

温存しない者は
負ける

北緯45度を
越えてからは
雪と風が西からと
極方向から来る時だけ
進行し

少しでも前方から
吹きつける時は
しのげる窪を
みつけるか
穴を掘って垣をおこして
いつまでも待つ

一日だろうと
二日だろうと
焦って走り出すと
待っているのは失敗だけだ

こうして

ギリギリまで……

とにかく……

全ての
何もかもが
限界に達した時！

ようやく
そのSTAGEの
「ゴール」が
見えてくる

そして
どういう理由なのか？
まったくなぜなのか？
ぼくは本当に
不思議なのだが……
ドドドド
能力が合図を送ってるのか？
というくらい偶然に！
個々の能力に…
走りに差があるはずなのに！
それなのに…
この時！
ドドド
ドン
他の競争相手も
一斉に
ゴールに向かって
集結してくるッ！
ドドド
ドン
ドド

お互い 限界を乗り越えて来た
残りギリギリのエネルギーを
この時点でふりしぼって
使い果たすためにッ!
ドドドドド
ジャイロ!
ポコロコだ!!
ポコロコか
後方から来る!!
……だが
あいつはあまり
問題じゃあない!
一目でわかる…
あの走行技術
…………
騎手としては二流だ!
チラリ

そうか……
ジョニィタ…
じゃあ
どういう理由で
……あいつ……
現在総合1位
なんだ?

ポコロコちゃんよオオオオ――
ヨオヨオ ヨオヨオ ヨオヨオォ オオ――ッ
肩の力抜きなオオオオオ――
このブリザードは
ドドドドド

利用するんだよ・・風に身を任せるだけでいいんだよォ
味方してくれるのか？このオレをよォ
オッオオ！オッオ！
おーよ！
いつだって味方だろォオオオ
風も手し岩もなぁ
ぁぁぁぁ
オメエさんにゃあ幸運の女神がついてるんだ
予言されたろう
幸運しかねえんだよォオオォしかたァ！
それだけだ！幸運がオメエさんをとり囲んでいるうううう
でも 水の海峡越えの時、…あの時
ジャイロたちに原住民のイカダを先に見つけられたぞ
ここまでヤツらにちゃんと追いついて来てんじゃあねーかよォオ
全員が限界でゴールに向かう時……残るのはどんな差だ？
「幸運」だけだよ
遅れもなく事故もなくここまで来れてる
それが証明だぜ オメエさんには予言とおり幸運がついている
それがドしたいィ？
このブリザードは

オメエさんのために吹いでいる！
ここは絶対にといつたろうと負けれねーからなッ!!
レースの残りは3STAGEしかねえ！
このSTAGEのポイントだけは…!!
絶対に取らなきゃあいけねえんだからな!!

ジョニィ あとゴールまでの距離は？
じゃあ間とって100メートルで
!!
ジョニィ!! ブリザードがやんだッ！

言った通りだ
ポコロコちゃあぁぁぁ——ん

ドドドドドド
見ろよ
やったぞ
ポコロコちゃんよォォ
やつらの
進行方向前ッ！
バックリ！
断層崖が口をあけて
立ちふさがってるぞォォーーッ!!
ドドド

ザパァーーーーア
2人はもう回り込んで来るしかねえッ！
…何発…行くんだ!?
ジョニィ!!
一発で十分ッ!!
速度は落とすなッ！
黄金長方形！
「爪」！
…オレは一発か!?
それとも二発投げるかッ！

ドドド
ドド
ドッ
おおおおおおお
おおおおお
おおおおおおお
おおお

オラアア!!

な…
なんだあ…
ありゃあぁ
……っ!!

ワイヤー…だ
なんだか知らねーが
…飛ばした
鉄球が削られて
ワイヤーになって
クレバスを
渡って行ったぞッ！
や……
やつら!!
なんだよォ
ーーーッ
ドド

ドドドドドド
ドッドッドッ
ドッドッ
クレバスをなんなく越えていったぞ／！
ドッ
ドドドドドドド

ドドドド
ドド
ドドドド

GOAL
GOA

ジャイロ・ツェペリ!! シャイロ・ツェペリ!!
シャイロ・ツェペリ!! ジャイロ・ツェペリ!!
そのあとに続くのは
シュニィ・ショースターーッ!!

ブリザードと氷の海峡を
越えて来たのは
ジャイロ・ツェペリだッ!!
一着でゴオオオオオオオール――ッ!!

ドワァ

『フィラデルフィア・トライアングル』

7th. STAGE

セブンス ステージ

14勝利者への資格(完)

■ジャンプ・コミックス

STEEL BALL RUN

14 勝利者への資格

2007年12月9日　第1刷発行

著者　荒木飛呂彦

編集　ホーム社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050
電話　東京　03(5211)2651

発行人　鳥嶋和彦

発行所　株式会社　集英社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050
電話　東京　03(3230)6236(編集部)
03(3230)6191(販売部)
03(3230)6076(読者係)

Printed in Japan

印刷所　中央精版印刷株式会社

ISBN978-4-08-874438-4 C9979